



CHARTERED SEPT. 11. 1953

# Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内

2017 - 18 会長主題

## 共に行動 共に喜びを

あずさ部長	大野貞次 (東京西)	「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」
東日本区理事	栗本治郎 (熱海)	「広げよう ワイズの仲間」
アジア地域会長	Tung Ming Hsiao (台湾)	“ Respect Y's Movement ” 「ワイズ運動を尊重しよう」
国際会長	Henry Grindheim (ノルウエー)	“ Let Us Walk in the Light—Together ” 「ともに、光の中を歩もう」

会長 上妻英夫 / 副会長 尾内昌吉 / 書記 浅羽俊一郎 / 会計 中村孝誠  
 直前会長 金本伸二郎 / ブリテン 功能文夫 / 担当主事 星住秀一

### 2017年 8月 納涼例会

<CSの月>

とき 8月23日(水) 18:30-20:30

ところ 美趣蘭 (ミシュラン)

高田馬場駅前広場の交差点を目白方向に下り、神田川の橋を渡ってすぐ右側。

TEL 03-3980-6003

会費 4,000円、女性 3,000円

受付	金本さん
司会	中村さん
開会点鐘	会長
ゲスト・ビジター紹介	会長
<会食>	一同
ハッピーバースデー	
ニコニコ	一同
報告・連絡事項	各担当
閉会点鐘	会長

当番 (第3班) 浅羽、金本、増野

### ワイズメンズクラブ モットー

『 強い義務感をもとう  
 義務はすべての権利に伴う 』  
 “ To acknowledge the duty  
 that accompanies every right ”

### 今月の聖句

主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。  
 彼らは剣を打ち直して鋤とし  
 槍を打ち直して鎌とする。  
 国は国に向かって剣を上げず  
 もはや戦うことを学ばない。

イザヤ書 2章 4節

### 8月 HAPPY BIRTHDAY

\_\_\_\_\_

会費の納入は、会計(中村君)への納入または  
 下記銀行口座への振込みをお願いします。  
 三菱東京UFJ銀行 高田馬場駅前支店  
 普通 3548431 「東京山手ワイズメンズクラブ」

### 7月報告

会員在籍数		14名
例会出席者	メン	10名
	メネット	一名
ゲスト・ビジター		8名
会員出席率		71%
ニコニコ	7,754円 (累計 7,754円)	
B F 国内切手	-g	外国切手 -g



## 7月例会 報告

7月18日(火) 18:30-20:30

山手センター 202号室

出席者: 上妻、飯島、飯島(愛)、金本、功能、  
中村、星住 7名

ゲスト・ビジター

大野貞次さん あずさ部部长(東京西)  
(公式訪問)

神谷幸男さん 書記(〃)

長谷川あや子さん 地域奉仕事業主査  
(東京八王子)

菰渕光彦さん 会員増強事業主査  
(東京サンライズ)

小原史奈子さん(東京たんぽぽ 会長)

篠原文恵さん(東京西)

神谷雅子さん(東京西 ネット)

福島多恵子さん(元東京目黒 ネット)

8名

合計

15名

当夜は公式訪問の大野あずさ部部长をはじめとして8名のお客様をお迎えしたが、山手ワイズの方は浅羽さんがジュネーブに尾内さん夫妻がアジア大会に出発したこともあって出席は7名で、ビジターの皆さんの方が1名多い例会になった。

大野部長からは、部長主題「継続は力なり・一歩でも前に・そしあがこう」にもとづいて、特に

会員増強に力を入れて一歩でも前に進めてほしい、と強調された。山手クラブは前年度より2名減の14名になっているので新会員4名を目標にして頂きたい。会員増強のためにも、例会を楽しいものにし、そして各クラブが独自性を発揮し、その上で各クラブの交流を深める。そして高齢化を食い止めよう。協力を。と強調された。

これを受けて、上妻会長は、山手クラブが地域社会で一目おかれるようなプログラムを作り、会員を増やしたいと、述べた。

食後のハッピーバースデーでは飯島愛子さんをお祝いした。

卓話は山手センター主任主事の星住秀一さんから「東京YMCAと山手コミュニティーセンターの新年度方針」についてお話しいただいた。

東京YMCAは昨年2016-18年中期計画を策定し、「若い生命を豊かに育てる」市民社会の創出を目指して2年目に入った。会員活動の活発化では会員数1000名を達成した。東陽町は現在の半分(1,2階)は引き続き借りるが、本部は早稲田に移転することになる。

山手コミュニティーセンターの方針としては、

- 1、YMCAの「ブランディング」の推進  
「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。  
「みつかる」「つながる」「よくなる」
- 2、山手センターの災害対策
- 3、フレンドシップファンド

- 4、中・高生、ユースリーダーのつながり維持  
 5、スタッフの働きがい  
 の5項目があげられ、質疑が交わされた。

次に上妻会長の発案になる「ニコニコ元気カード」が配られて、「私は今日このことで元気です」という短文を書いたのでご紹介する。(敬称略)

- ・大嵐 凄さを見て元気になったー上妻英夫
- ・全国のYMCAも新しい出発ですー飯島隆輔
- ・8月に息子達と金沢へ旅行します。金沢は美味しい物が沢山ありそうなので楽しみですー飯島愛子
- ・今日も元気で通勤1時間半を立ちっ放しでも大丈夫でしたー金本伸二郎
- ・山手ワイズの新年度、ビジターの方々をたくさんお迎えしたー功能文夫
- ・キャンプで日焼けしました！ー星住秀一
- ・今月も山手クラブさんの例会に参加させて頂きました。皆さんにお会いできて楽しかったです。たんぼぼへもどうぞいらして下さいねー小原史奈子
- ・東京山手クラブ7月例会に出席することができて嬉しいですー神谷幸男
- ・2014年暮に「けが」をしてから外出が難しくなりましたが、外向きの性格が幸いして少しずつ出かけるようになりました。今はY'sの例会、部会、評議会も楽しみになりました。新しい友人もふえて色々な話も聞くことができ、たまの痛みも苦情も気にならなくなり、少しずつ元気になりました。まず「戸をたたく勇氣」が必要、大事だと思いましたー神谷雅子
- ・コメントだった光彦も70歳を迎えシルバーパスで後半戦ー菰刈光彦
- ・大野あずさ部長に同道して初めての他クラブ訪問ですー篠原文恵
- ・今年度、地域奉仕事業主査として微力を尽くしたいと思いますー長谷川あや子
- .....

また、福島多恵子さんからは、8月5日に開催される「熊本復興支援チャリティーコンサート in 東京」チケットの購入協力のお願いがあった。



## ヨルダン会 報告

日時： 7月26日(水) 14:00~16:00

場所： 華屋与兵衛

出席： 上妻、中村、功能 3名

- 1、8月納涼例会 8月23日(水) 18:30  
 会場：美趣蘭(ミシュラン)  
 高田馬場駅前広場の交差点を目白方向に下り、神田川の橋を渡って右側。  
 豊島区高田3-12-7  
 TEL 03-3980-6003  
 会費：4,000円、女性 3,000円  
 YMCAスタッフは3名参加予定  
 出欠はがきの送り先は中村宛とする。
- 2、9月例会 卓話者 未定、中村さんが交渉中
- 3、9月2日(土) 大阪茨木クラブ25周年記念例会 上妻、尾内が出席予定。
- 4、9月3日(日)「しんじゅく防災フェスタ」 戸山公園で開催、山手センターも参加し、子供向けの防災プログラムを担当するので、山手ワイズからも参加してもらいたい。(中村)
- 5、11月山手・サンライズ・たんぼぼ合同例会は落語会の計画がある。
- 6、今後の例会について、
  - ・会員増強に関して、話し合う必要がある。
  - ・卓話者の人選について、人選担当者を決める、または当番チームで決める、のはどうか。

## おたより

<上妻英夫さん> 「3号あらし去りて息子ら富士山に」 私たち3人(うち女性2人)が5回挑戦して私は2回、女性は1回登頂しました。息子は初めてであるが女性も登頂しているから甘く見たようで、帰ってきて音を上げていました。

<浅羽俊一郎さん> 部長職を降り、ユース委員も休んでこの1年は山手クラブだけ。でも早速7月、8月の例会を欠席することになってしまい、クラブ書記、国際交流担当の仕事も年度初めから出来ず、申し訳ないです。9月からは頑張ります。

<飯野 毅与志さん> 東日本区川越大会と西日本区熊本大会に行けましたこと感謝しております。4月には金子磨矢子さんの卓話ありがとうございました。今後ともいろいろな面でもよろしく。

<増野 肇さん> 例会参加しようと思いましたが、先日夜外出して無理だとわかりました。ヨルダン会が昼の第3水となったので、そちらは出るようにします。



## 第1回あずさ部ヤッホー評議会

会長 上妻英夫

時：7月15日（土） 所：松本市駅前会館

ホスト：松本クラブ

山手クラブ出席者：浅羽、尾内、上妻

周囲の山々には残雪が見られたが、松本駅前も日差しが暑かった。会場では松本クラブの皆さんが手際よく準備されていた。

午後1時開会、金井宏素ワイズ（松本）の進行、大野貞次部長の開会点鐘からプログラムに従って進行された。

評議会は神谷部書記が司会、大野部長は挨拶の中で前期半年報の会員数は175名で8名減と話された。

議案審議に入り、

1号議案 2016-17年度決算報告は、尾内直前部会計から、会員数183名、収入1,417,061円、支出801,264円、繰越金615,797円と報告、承認された。

2号議案 2017-18年度予算案は、会員1名につき記載漏れのようなが次回説明ということで原案どおり承認。

3号議案 部会 10月21日開催、会場は粹な街 神楽坂 を承認。

4号議案 2018-19年度部長 広瀬健ワイズ（甲府21）、部会担当 甲府21クラブ、3回の評議会の各担当クラブ を承認。

続いて、大野部長から東日本区役員会報告、事業主査、各クラブ会長から活動方針報告があった。私からは冒頭、山手クラブは2名減で今年度は会員増強にプログラムをも含め、「共に行動」を表明しました。

最後に3テーブルに分かれてのフリーディス

カッション。あるクラブでは入会希望者はいるが会費が高いとのこと、それに対して区費の15,000円以外はクラブでカバーすればという意見があった。私は、ワイズ全体の魅力ある事業を立ち上げるべきだ。それにより会員獲得につながるのではないかと述べた。それに対して、会員獲得はクラブ独自のプログラムをPRすべきという意見があり、会員増強についても各クラブで色々な方法、意見があるものだと感じました。

## YMCAニュース その1

### 1. 九州北部豪雨 緊急支援募金

7月5日から断続的に強く降り続いた豪雨は、福岡県の朝倉市朝倉・朝倉市杷木、東峰村や大分県の日田市など広範囲に渡って甚大な被害をもたらしました。30名の尊い命が失われ、十数名の行方不明者、1,140人の方が避難所生活を余儀なくされています(7月14日現在/内閣府発表による)。河川の氾濫による家屋の床上浸水や崩壊、また農作物への被害などで復旧の目処が立っていない農家の方々も多くいらっしゃいます。

西日本地区のYMCAでは、被災地での緊急支援活動として、必要な物資の支援、また瓦礫撤去などのためのボランティアの派遣、避難所の支援活動などを実施します。

【募金の使途】皆さまからの募金は、日本YMCA同盟で集約し、被災地復旧ボランティアの派遣（短期）、子どもたちの心のケアキャンプ（中長期）に用いさせていただきます。

（主な対象地域：福岡県朝倉市・大分県日田市）

【募金期間】7月14日（金）～9月30日（土）

【募金方法】お近くのYMAの窓口、または下記の口座へ振込をお願いします。

みずほ銀行 神田支店（店番号108）

普通 1123669 公益財団法人東京YMCA

\*振込時にお名前の前にキュウとお書き添えください。

◆中長期にわたって支援します—緊急支援活動に加え、自然の脅威にさらされた子どもの心のケアプログラム（キャンプ）を複数年にわたり継続し、子どもたちが元気になることによって、地域が復活していくことを目指します。皆さまのあたたかいご支援をお願いいたします。



## 第27回 アジア大会 に参加して

尾内昌吉

サワディ・カップ！7月21日より23日まで微笑みの国タイのチェンマイで行われたアジア大会に出席した。

この大会のテーマは

「ONE HAPPY WORLD」で、まさに生き方そのものをテーマにしたものであった。参加者は約300名（内東日本区47名・西日本区23名）他ユース36名、山手クラブからは私共2名が参加した。

### 第1日目

開会式は例年通りフラグ入場から始まり一連のセレモニーと続き、タイ国文部省の文部次官を勤めておられる Panadda Diskul 氏より昨年10月13日に88歳で亡くなられた「ブミボン国王の回想」と題しての基調講演をうかがった。夜は晩餐会に出席し会員同士の友好を深めた。

### 第2日目

早朝礼拝の後、午前中は5つのフォーラムに別れての討議が行われた。各フォーラムともに日本人の主査、パネリストが多く出て活躍された。私共は山田公平さんが主査を務める「Y's と YMCA」のフォーラムに出席、田中博之さんのパネリストの提示も非常に良く纏められたもので私共にも良く理解出来た。午後は6つのグループに分かれてのツアーに出た。私共は川下りのツアーに参加、船上からの景色を楽しんだ。

夜は晩餐会に出席、世界YMCA同盟より派遣された Jose Varghese さんと同席、Jose さんはインド・チェンナイ出身とのことで、小生が50年前チェンナイに技術指導のため半年間滞在したこともあり、タミル語を交えながら歓談し友好を深

めることが出来た。

### 第3日目

早朝礼拝の後、ユースコンボケーション参加者全員が登壇、活動報告があった。

また前日行われた4つのフォーラムのまとめ、今回の大会のハイライトの映像が流された。

小休止の後、第72回世界大会（韓国）、第28回アジア大会（仙台）、及び来年チェンマイで行われるYMCA世界大会のプロモーションが行われた。続いて閉会式に移りホストクラブへの謝辞と拍手が贈られ解散となった。

次回は2019年7月19日～21日仙台です。皆さんと一緒に参加しましょう。

コッパン・カップ！

## YMCAニュース その2

### 2. 東京YMCA午餐会

今月は、わだつみのこえ記念館理事長の岡安茂祐氏をお招きして、「いま、あらためて『わだつみのこえ』に聴く」をテーマにお話を伺います。アジア・太平洋戦争の末期に、徴兵猶予の停止により「学徒出陣」して戦没した学生たちの遺稿集が『きけ わだつみのこえ』（第1集・第2集）です。その原資料や関連資料を収蔵し展示する「わだつみのこえ記念館」は昨年末に開設十周年を迎えました。戦後72年の現在、戦没学生たちの遺稿に向きあう私たちは、何を読み取ることができるでしょうか。

日 時：8月24日（木）12：00～13：30

会 場：東京大学YMCA

参加費：3,000円

申 込：電話03-3615-5562/8月17日まで（定員70名 先着順）

問合せ：東京YMCA賛助会事務局（03-3615-5562）

### 3. 室内プール100周年記念プログラム

東京YMCAが1917年（大正6年）に日本初の室内温水プールを設立してから今年で100年を迎えたことを記念して、7月2日、東陽町ウエルネスセンターと山手コミュニティーセンターの2カ所で「ふんどし祭り」を開催。3歳から成人まで約50人が、当時と同じようにふんどしで泳いでみました。100周年記念Tシャツも販売中。（星住）